

平成 28 年 6 月 21 日
九州地方整備局
15時00分現在

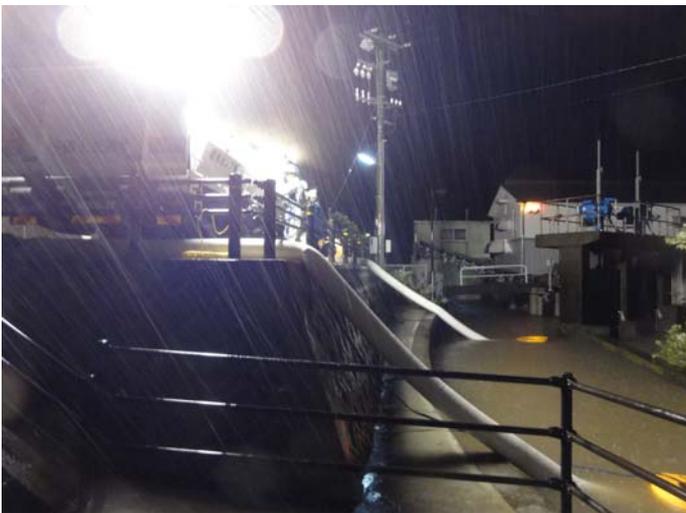
ポンプ車による現地での排水作業を完了しました。
～大雨に関する九州地方整備局の取り組み（第4報）～

1. 概要

○熊本県内の市町からの要請により、ポンプ車による排水作業を進めた結果、
内水被害が解消したため、排水作業を本日10:40に終了しました。

御船町	御船川左岸滝川地区	ポンプ車1台	稼働2:00～ 4:00	排水量 2,400m ³
甲佐町	甲佐町下横田貯水池	ポンプ車1台	稼働3:05～ 5:20	排水量 2,025m ³
宇土市	宇土市（住吉駅）	ポンプ車1台	稼働3:00～10:40	排水量16,380m ³
熊本市	加勢川左岸野田地区	ポンプ車1台	稼働1:30～ 6:00	排水量 2,700m ³
熊本市	坪井川右岸松尾地区	ポンプ車1台	現地待機のみ	
御船町	御船川左岸小坂地区	ポンプ車1台	現地待機のみ	

■排水ポンプ車稼働状況（加勢川左岸野田地区：野田排水機場）



2. 体制

九州地方整備局災害対策本部は、警戒体制 へ移行。
(地震災害については非常体制を継続中)

○本部体制履歴

- ・ 6月20日 18:00 注意体制 (風水害・河川)
- ・ 6月20日 22:43 警戒体制 (風水害・河川・道路)
- ・ 6月21日 1:20 非常体制 (風水害・河川)
- ・ 6月21日 13:00 注意体制 (風水害・河川)

3. 国管理河川の情報

○熊本県内

【はん濫危険水位超過】

なし。

4. 国管理道路の情報

○熊本県内

・ 6/21 3:30～ 【通行規制解除】 国道57号 熊本県 宇土市下網田(138k800付近)

5. リエゾン派遣

派遣先	派遣中人数	派遣開始日時	備考
熊本県庁	3人	6/21 1:05 活動開始	
益城町	2人	6/21 1:20 活動開始	
熊本市	2人	6/21 1:38 活動開始	
宇土市	2人	6/21 1:58 活動開始	
南阿蘇村	2人	6/21 6:45 活動開始	
合計			

6. 災害対策機械等派遣

- ・ 排水ポンプ車 6台 撤収

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部
企画部 広域計画課長 田浦 峰星
電話:092-414-7301(本部直通)
FAX:092-481-9210(本部直通)

【参考】

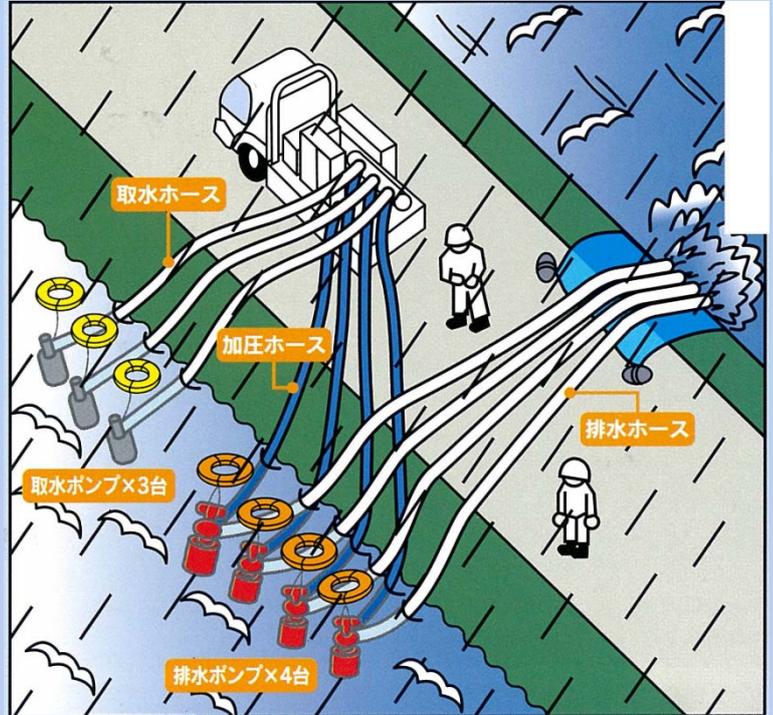
リエゾンとは

フランス語で『組織間の連絡、連携』の意味。災害時に自治体との連携を密接に図るため、被災した自治体からの情報を待つのではなく、自治体へ直接派遣して被災情報を集し、災害対策車の派遣など国から自治体への支援や復旧活動を迅速かつ円滑に行うようにするもの。

現地に派遣した災害対策用機械

排水ポンプ車 (30m³/分, 60 m³/分)

水中ポンプで内水被害の復旧活動に大きな威力を発揮します。



▲H27.9.14 鬼怒川での排水作業

▲排水ポンプ車 作業イメージ図

1分間に水中ポンプ1台あたり、30m³を排水します。



水中ポンプ(5台)を使えば、
約2分30秒で約400m³を排水。

※今回、25mプール(約400m³)、約60杯分の水を排水